

# 社(庁)内ネットワーク・IT システム管理入門

日 程 令和 6年 8月 8日 (木) 10:00 ~ 16:30 (5.5時間)

開催形式 オンライン受講専用(Zoom ミーティング)

講 師 プリンシプル・コンサルティング・グループ(株)  
プリンシプル BCP 研究所 所長

林田 朋之 氏

## 講義項目

### 1. IT/DX/AI を取り巻く環境の変化

- (1) IT/DX/AI への取組み動向
- (2) IT/DX/AI リテラシが低い“日本”

### 2. システム管理とシステム管理者

- (1) 情報システム部門の組織 (例)
- (2) システム管理者の定義 (狭義と広義)
- (3) DevOps の考え方
- (4) 情報システム部門に求められる素養
  - ① 運用 (Ops) 業務の素養
  - ② 企画業務の素養
  - ③ 開発 (Dev) 業務の素養
- (5) IT とリスクマネジメント
  - ① リスク管理と IT 管理
  - ② 企業・組織のリスク項目と IT の関連性
- (6) 情報システム部門 “新任者”の確認事項
- (7) 経産省が定めるシステム管理ガイドライン
- (8) 企業・組織の IT 部門が抱える課題 (例)

### 3. IT システムの基礎知識

- (1) IT システムの基本物理構成(ハードウェア)
- (2) ネットワークシステムの構成
- (3) ネットワークの構成機器と機能
- (4) ネットワークの基礎技術と技術用語
- (5) サーバシステムと構成
- (6) サーバシステム・仮想サーバ
- (7) サーバシステム：コンテナ仮想化
- (8) ハイパーバイザ仮想化とコンテナ仮想化
- (9) クラウドおよびデータセンター
- (10) セキュリティシステムの構成
- (11) 電源とバッテリーについて

### 4. システム管理の基礎

- (1) IT サービスの管理とは
- (2) ITIL と ISO 20000
- (3) ITIL v3 と ISO 20000 との比較
- (4) IT サービス戦略と企画

- (5) IT サービス設計
- (6) IT サービス導入計画 / 移行
- (7) IT サービス運用
- (8) ヘルプデスク/サポートデスクの実務
- (9) 情報セキュリティ管理
- (10) 委託管理
- (11) IT を取り巻くプレーヤー達
- (12) クラウド管理
- (13) インシデント管理と問題管理
- (14) 教育と技術管理、ナレッジ管理
- (15) 保守管理
- (16) RFI(情報依頼書)と RFP(提案依頼書)
- (17) コンペによる業者決定の判断
- (18) アジャイル開発とは

演習 1. システム企画の SWOT 分析  
演習 2. 計画策定とスケジュール案策定

### 5. 日常の運用管理

- (1) 日常の運用管理業務
- (2) ヘルプデスク/サポートデスクの機能
- (3) インシデント管理と問題管理
- (4) PC の管理とモバイルデバイス管理

### 6. セキュリティシステムの運用

- (1) セキュリティに関する法令とガイドライン
- (2) 個人情報保護法とデータ寡占問題
- (3) セキュリティ関連ポリシーの設定
- (4) PC の認証と複数要素認証
- (5) メールの運用
- (6) 攻撃とソーシャルエンジニアリングへの対応
- (7) ID とパスワード管理
- (8) IT 資産管理システムとログ管理
- (9) CSIRT の組織化と委託
- (10) サイバー攻撃に関する今後の動向

### 7. IT-BCP

- (1) IT 被災と企業・組織のリスク
- (2) 企業・組織における IT 被災の特徴

- (3) IT-BCP としての災害対応 (システム、カンキョウ、ヒト)
- (4) データ保全 (データバックアップ)
- (5) システム保全 (サーバの冗長構成)
- (6) 有事における IT とは
- (7) 情報システム部門の初動行動
- (8) BCP 災害対策本部の設営
- (9) RTO/RPO/RLO の考え方
- (10) 仮想化と IT-BCP
- (11) ネットワークの冗長化
- (12) IT-BCP とセキュリティ対応
- (13) IT-BCP のコストの考え方
- (14) IT-BCP 構築スケジュール
- (15) IT-BCP の訓練

### 8. IT 統制とガイドライン

- (1) IT 統制の意味
- (2) IT 全般統制のポイント
- (3) 外部ガイドラインへの準拠
- (4) IT 統制と内部監査
- (5) COBIT 2019 の考え方
- (6) 令和 6 年 J-SOX 改訂と IT 統制

### 9. DX/AI への対応

- (1) DX を理解する
- (2) AI が出来ること：分類と回帰とクラスタリング
- (3) AI の基礎：機械学習
- (4) AI の基礎：ディープラーニング
- (5) AI の基礎：生成 AI
- (6) AI 導入の動機と求められる背景
- (7) AI の適用分野
- (8) AI 導入に必要なこと
- (9) データサイエンティストとは
- (10) 従来の IT プロジェクトとの違い
- (11) AI プロジェクトのマイルストーン (例)
- (12) AI エンジニアリングと DX システム部門
- (13) AI を取り巻く急激な環境変化と今後の技術

※セミナー進行の都合上、講義項目は変更となる場合がございます。

講師略歴

プリンシプル・コンサルティング・グループ(株)  
プリンシプル BCP 研究所 所長

林田 朋之 氏

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業のIT、情報セキュリティ、危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。現在、企業の危機管理、BCP、情報セキュリティ、IT インフラシステムなどコンサルティング業務を遂行。

実施概要・諸注意

実施日程：令和 6年 8月 8日 (木) 10:00~16:30 (5.5時間)

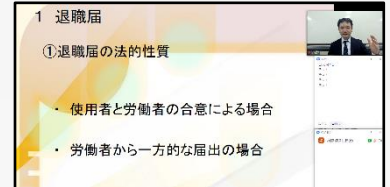
受講イメージ

開催形式：オンライン受講専用 (Zoom ミーティング)

参加料：

(1名分)

	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
一般	35,000円	3,500円	38,500円



お申込の流れ：①本会 HP の各セミナー詳細画面からお申込みください。折り返し請求書をご連絡担当者様へお送りします。(下記申込欄をご記入の上、FAX でのお申込みも可能です)

- ②開講の3営業日前を目途に、「受講用 URL」と「テキストデータ」を、登録いただいたアドレスへ送信します。テキストデータは印刷してご利用ください。(テキストは製本版の郵送となる場合もございます)
- ③Zoom ミーティングの視聴環境をご用意いただき、開始時刻までにご入場ください。
- ④受講者はカメラ・マイク不要(任意)です。必要備品はパソコンもしくはタブレットのみです。

諸注意：

- 上記参加料は1名分です。1名分での申込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。
- 当日受講用 URL に入場されなかった場合、及び貴庁の通信不具合等による視聴遅滞・中断の場合も、返金できかねます。恐れ入りますがあらかじめご了承ください。
- 領収書は振込金受領書をもって代えさせていただきます。必要となる場合は別途連絡ください。
- 参加者が少数の場合、天災等においては、中止・延期とさせていただきます。
- 同業者のお申込みはお断りいたします。

キャンセル：

キャンセルされる場合は下記へご連絡ください。開講日の5営業日前から、または受講用 URL 発行後やテキスト到着後は参加料の100%を申し受けます。また、当日までに連絡なく欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ：

一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ  
〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F  
TEL (052) 957-4172 FAX (052) 952-7418 メールアドレス chubu-kkg@noma.or.jp  
※お問合せは、平日の9:15~17:15にお願いいたします

R6 8/8

FAX 052-952-7418

60022482

「社(庁)内ネットワーク・IT システム管理入門」オンラインセミナー 参加申込書

一般社団法人日本経営協会 中部本部 行 (この面をそのまま FAX してください)

年 月 日

団体名	TEL ( ) - FAX ( ) -	派遣責任者 所属・役職名
所在地	〒	氏名
参加者氏名	所属・役職名	通信欄
参加者メールアドレス		

- ・2名様以上でお申込みの場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。
- ・申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。なお②がご不要の場合は、以下の□にチェックを入れてください。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー等本会事業のご案内 □ 不要